

POEM～季節の風

ティータイム

金太郎

叔母がきている時に嫁いだ妹がスイーツを持ってきた
「あなたのは？」と聞けば
「家にある」とのこと
そうっか嫁いだんだ
でも久しぶりに水入らずの5人 ちょっと幸せ♡



あまり見もせず「食べられる」と言ってしまった私
その私の前にスイーツと食器を置く母
そのスイーツはプリンの上にクリームやフルーツにプチシュー等ゴテゴテ
どう食べよう？

そんな私の横にバランスボールを持ってきて腰掛ける妹
私のスイーツにスプーンを入れ 私の口に運ばれた
〔あなたのことは私は全部お見通し〕と言わんばかりに

私は素直に食べる
〔あなたのケアは世界一！〕と心でつぶやく幸せ者
普段はアラ探しばかりの妹と私

あ！しまった！ケア受けちゃった！
母よりずっと長生きし たぶん誰よりも私を愛してくれている妹のケアを
イカン！私の人生の自由は～(+。+)アチャー